

山口県感染症発生週報 (第23週: 2022年6月6日～6月12日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 4例(下関1、岩国1、周南1、山口1)、第18週追加 1例(防府)、第20週追加 1例(山口)

【4類感染症】

- ・SFTS(重症熱性血小板減少症候群): 1例(下関)
- ・レジオネラ症: 2例(下関1、長門1)

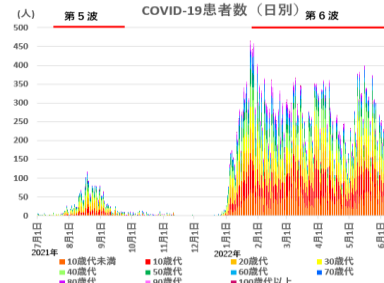
【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1例(下関)

【新型コロナウイルス等感染症】

- ・新型コロナウイルス感染症: 1,025例(下関115、岩国139、柳井69、周南257、防府101、山口110、宇部227、長門5、萩2)

※()内は届出を受けた保健所



山口県感染症情報センター作成

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・RSウイルス感染症: 下関で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	21週	22週	23週	疾患名	21週	22週	23週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	1	3	3
RSウイルス感染症	12	7	10	流行性耳下腺炎	1	1	2
咽頭結膜熱	12	17	11	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	3	13	流行性角結膜炎	2	1	2
感染性胃腸炎	306	192	205	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	5	2	1	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	7	1	0	マイコプラズマ肺炎	0	1	0
伝染性紅斑	0	0	0	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	15	22	15	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	9	0	0	0	0	1	0	0	0	10
咽頭結膜熱	2	3	1	1	2	2	0	0	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0	0	9	1	0	1	0	1	13
感染性胃腸炎	34	17	10	63	3	23	50	0	5	205
水痘	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	3	0	0	5	1	3	3	0	0	15
ヘルパンギーナ	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
流行性耳下腺炎	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

- ・新型コロナウイルス感染症については、6月13日に76人、6月14日に145人の新規感染が公表されています。(県新型コロナウイルス感染症対策本部公表)

【累計47,042例】

- ・6月8日に新型コロナウイルス感染症の患者1名について、ゲノム解析の結果、オミクロン株 BA.2.12.1系統の陽性であることが確認されました。BA.2.12.1は、米国CDC(疾病対策予防センター)によれば、BA.2と比べて感染者の増加する速度が25%程高いことや免疫逃避性が報告されていますが、感染対策はこれまでと変わるものではありません。

4 病原体検出情報

- ・新型コロナウイルス(検体採取週 第23、24週)が検出されました。
- ・SFTSウイルス(検体採取週 第23週)が検出されました。